

環境学習で、 人とまちと未来をつくる!

パネル
ディスカッション

～水島地域の未来ビジョンを
大学・企業・行政・住民団体に描く～

倉敷市水島地域に暮らし、働き、学びあう方々が協議会を立ち上げ、水島地域のもつ産業力・環境力・公害を克服してきた力と経験を環境学習や人材育成、教育旅行に活かすことを話し合ってきました。今回開催するパネルディスカッションでは、協議会での話し合いの成果を社会へ発信し、各方面から意見を聞き、「水島地域の未来ビジョン」を描きます。

日時

2014(平成26年)

1月25日土

13:30 ▶ 16:30

場所

倉敷市環境学習センター
環境学習教室 (裏面に地図がございます)

倉敷市水島東千鳥町1番50号

定員

50名

対象

- コンビナート企業の方
総務担当者、見学受け入れ・CRS担当者 等
- まちづくりを担っている方
- 大学・教育機関の方
- 行政職員の方

プログラム

特別報告

「みずしまへの旅」倉敷南高等学校まち衆プロジェクト
高校生が見つめた水島の過去と今、そして未来

基調講演

「環境学習が地域活性化へ与える影響
～近年の動向と水島の可能性～(仮題)」
船木 成記氏(尼崎市顧問、株式会社博報堂所属)

パネルディスカッション

ともにつくる 水島の未来

進行: 西村 仁志氏(広島修道大学人間環境学部 准教授)

パネラー

古川 明氏

(株)新水マリン
代表取締役社長

中平徹也氏

(公財)岡山県環境保全事業団
環境学習センターアスエコ所長

三村 聡氏

岡山大学地域総合研究センター
教授

中原誠二氏

倉敷市環境リサイクル局
環境政策部部长

尾崎浩子氏

水島おかみさん会
会長

主催・連絡先: (公財)水島地域環境再生財団

〒712-8034 倉敷市水島西栄町13-23 電話086-446-4620 FAX.086-446-4620 webmaster@mizushima-f.or.jp 担当藤原、塩飽

協力: 環境学習を通じた人材育成・まちづくりを考える協議会

本パネルディスカッションは環境省「平成25年度地域活性化を担う環境保全活動の協働取組推進事業」して、実施します。

環境学習を通じた 人材育成・まちづくりを 考える協議会とは…

倉敷市水島地域に暮らし、働き、学びあう方々が、環境学習・教育旅行の可能性を話し合うことを通じて水島の価値を再発見し、地域の未来についてビジョンをともにつくることを趣旨としています。地域の新たな活性化につながることを期待し、協議会の趣旨に賛同する企業、団体、大学、行政等のメンバーが話し合っています。

案内図



本協議会での環境学習とは

- ①環境持続性：子どもの世代も孫の世代もつづく
- ②社会的公正：みんなが良い環境を享受できるように
- ③存在の豊かさ：自然にささえられて、私がある

これらの社会の実現を目指す教育の実践であり、広い意味での環境学習を指しています。

【参加申込書】

申込みメ切 1/20(月)

みずしま財団 / FAX 086-446-4620

参加希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、みずしま財団までFAX(086-446-4620)にてお送りください。

お名前	年齢	住所	連絡先